

櫛田川通信

国土交通省 中部地方整備局
三重河川国道事務所
櫛田川出張所
第15号
平成24年9月発行



1. 櫛田川・佐奈川・西南海岸の工事箇所です！



工事一覧表

- | | | | |
|----------|----------------|----------|--------------|
| ① 平成23年度 | 櫛田川堤防維持管理工事 | ⑤ 平成23年度 | 西南海岸松名瀬区堤防工事 |
| ② 平成24年度 | 櫛田川法田護岸災害復旧工事 | ⑥ 平成24年度 | 西南海岸保全施設工事 |
| ③ 平成24年度 | 櫛田川下七見護岸災害復旧工事 | | |
| ④ 平成24年度 | 櫛田川新屋敷護岸災害復旧工事 | | |

(H24.9.12 現在)

2. 優良工事等の表彰が行われました！

7月23日（月）、三重河川国道事務所において、平成23年度に完成した請負工事等の内、より質の高い社会資本整備事業推進に貢献された企業又は技術者の方々に対し、表彰を行いました。

櫛田川出張所関係では、優良工事として“平成22年度西南海岸大淀工区護岸工事”を施工した中井土木（株）様が、また、優良技術者として“平成22年度櫛田川高須高潮堤防工事”の施工を担当した日本土建（株）の西尾様が表彰されました。

〔優良工事表彰〕

平成22年度西南海岸大淀工区護岸工事
中井土木（株）様



周辺環境に配慮し、きめ細かな対策を講じたことや、綿密な関係者との調整が評価されました。

〔優良技術者表彰〕

平成22年度櫛田川高須高潮堤防工事
日本土建（株） 西尾和仁 様



施工延長が長く、作業ヤードの制約もあるなか、綿密な工程管理を行って工事を完成させたことが評価されました。

3. 海岸愛護の表彰も行われました！

三重河川国道事務所では、毎年7月の河川及び海岸の愛護月間に、河川・海岸の美化や愛護などに顕著な功績のあった個人・団体の方々へ感謝状の贈呈を行っています。

今年は7月26日（火）に表彰式が行われ、櫛田川出張所関係では、以下の4団体の方々に海岸愛護の感謝状が贈呈されました。

中部地方整備局長表彰：明和町立大淀小学校（大淀海水浴場清掃）
三重河川国道事務所長表彰：西黒部はまぼうクラブ（松名瀬干潟清掃と自生ハマボウ観察会）
西黒部公民館（海辺の生き物観察会／共催）
（財）三重こどもわかもの育成財団（海辺の生き物観察会／共催）



大淀海水浴場を清掃する
大淀小学校の皆さん



松名瀬干潟を清掃する
西黒部はまぼうクラブの皆さん



松名瀬海岸で海辺の生き物を探す
参加者の小学生の皆さん

自生ハマボウが、たくさん咲いています♪

4. 海ガメが産卵のため、西南海岸に帰ってきました♪

西南海岸は、知る人ぞ知る！海ガメの産卵スポットです。7月から8月頃になると、産卵のために上陸した足跡を砂浜に見ることができます。

産卵の痕跡を確認したら、“志摩半島野生動物研究会”の若林先生に産卵状況の調査を行って頂いています。

今年は、既に9回の産卵を確認しています。孵化（ふか）までは産卵から2ヶ月弱ですが、今から楽しみです♪



残された痕跡から産卵場所を探します。



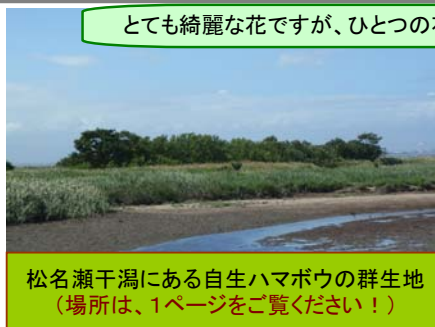
産卵場所が大潮をかぶる恐れがあるなど、安全が確保できない場合は、卵を取り出し、安全な場所に移設します。



海ガメの歩いた跡が砂浜に残されています。幅は概ね1m程度です。

5. 今年も、松名瀬海岸にハマボウの花が咲きました♪

ハマボウは7～8月になると、黄色い花が咲く落葉低木で、大きなもので樹高が3m程になります。河口や干潟の陸側に生育しますが、自生群落は少なく、三重県の**絶滅危惧Ⅱ類***に分類されています。



松名瀬干潟にある自生ハマボウの群生地（場所は、1ページをご覧ください！）



三重県内の自生地北限は、松阪市と言われています！！

とても綺麗な花ですが、ひとつの花は1日しか咲きません。

*** 絶滅危惧Ⅱ類 = 絶滅の危険が増大している種。**

6. ゴミの無い美しい川と海づくりにご協力をお願いします！

櫛田川・**西南海岸***の沿岸地域では、多くの方々が河川・海岸の美化や愛護の活動をされている一方で、心無い人によるゴミの不法投棄が絶えません。

川や海に捨てられたゴミは、環境や水質に悪影響を及ぼすだけではなく、台風や大雨などの増水時には流出して、堤防や橋梁などの施設を損傷させたりすることもあります。

また、海へ流出して漁業などに深刻な影響を及ぼしたり、生態系への影響も懸念されています。



河川敷に放置されたバーベキューゴミ



河川敷に捨てられたタン



海岸堤防の下に捨てられたスレート板

*** 西南海岸 = 松阪市松名瀬町から伊勢市東豊浜町までの海岸。**

7. 河川に危険な場所が無いかを確認しました！

4月20日（金）、三重河川国道事務所職員による「安全利用点検」を実施し、河川に危険な場所が無いかを、利用者が増加するゴールデンウィーク前に確認しました。

主なチェックポイント { ①河川に危険な場所は無い？
②必要に応じた注意喚起が行われているか？
③樋門・堰・護岸等の構造物に危険要因は無い？ など



（佐奈川）上朝長排水ひ管



櫛田第2頭首工

あぶない!!
ここで遊ばない!
国土交通省・三重県
櫛田川・綾川沿岸土地改良区
新しい看板を設置しました!!

8. 出水に備えた様々な取り組みを実施しています！

《出水期前施設点検》

5月24日（木）、堰や排水機場などの施設を管理する県や市町等の職員の方々と、「出水期前施設点検」を実施しました。

これは、いざ操作が必要になった時に、国が管理する施設以外の施設についても、確実に操作できることを確認するため、**出水期***前に点検するものです。



（櫛田川）中万揚水機



櫛田川・綾川統合頭首工右岸用水ひ管

《河川合同巡視》

6月26日（火）、県・市町職員及び消防団等の水防関係者の方々と、河川増水時に危険となる箇所や水防備蓄材の保管場所についての確認を行う「河川合同巡視」を実施しました。これは、水害発生の危険が高まった際に速やかな対応が可能となるよう、本格的な**出水期***に入る前に毎年行っています。



堤防危険箇所の説明状況



水防倉庫説明状況

昨年の東日本大震災を受けて、大型土嚢や小型土嚢などの水防資材のストックを大幅に増量しました!!

* 出水期 = 雨が多く降る時期(6月～9月)。

《災害対策用機械の操作訓練》

6月8日（金）、櫛田川の河川敷で、三重県内の国土交通省の事務所共催による「災害対策用機械の操作訓練」を実施しました。午前は、三重県建設業協会に加盟する建設会社の方々を対象に、また、午後は、自治体および国土交通省の職員を対象として、参加者自らがホースやケーブルの接続を行ったり、機械操作を行いました。

排水ポンプは重たいので、設置作業は大変です…



排水ポンプ車・照明車・待機支援車・衛星小型画像伝送装置などの様々な災害対策用機械について訓練を実施しました。



この装置で、映像と音声を送受信できます！

《多気町水防訓練》

6月16日（土）、多気郡多気町の相可地区で、三重河川国道事務所配備の排水ポンプ車を派遣する状況を想定し、現地で実際に稼働させる訓練を初めて行いました。

地域住民の方々自らが、排水ポンプの設置作業を体験して頂くことで、排水ポンプ車に対する理解を深めて頂きました。



《松阪市水防訓練》

6月17日（日）、「松阪市水防訓練」が櫛田川の河川敷で開催され、消防団による水防工法の実施訓練や、消防および警察による人命救助訓練、中部電力による仮設配電線の設置訓練などが行われました。国土交通省としても、排水ポンプ車による排水訓練を実施し、関係者の皆様に説明させて頂きました。



訓練前に全員整列！！



排水ポンプ車による排水訓練（国土交通省）



水防工法の実施訓練（消防団）



人命救助訓練（警察・消防）



9. 櫛田川で水生生物調査を実施しました！

7月～8月にかけて、櫛田川の2箇所（櫛田橋・両郡橋付近）で計3回の水生生物調査や水質の簡易測定、水の濁りレベルの確認を行いました。

調査には、地域の小中高校生の方々が参加されました！

調査の結果、櫛田川の水は「きれいな水」と一番良い判定結果になりました♪

【参加校：松阪市立 掃水小学校(7月19日)、多気町松阪市学校組合立 多気中学校(8月7日)、三重県立 相可高等学校(7月17日)】

（櫛田橋と両郡橋の位置は、1ページをご覧ください！）

水の濁りを見てみましょう！！



水の濁りレベルを確認する相可高校の皆さん

7月17日(火)
両郡橋上流

7月19日(木)
櫛田橋上流



捕まえた水生生物を調べる掃水小学校の皆さん

水生生物の種類を調べるので、
たくさん捕まえてください！！



川の中で水生生物を探す多気中学校の皆さん

8月7日(火)
両郡橋上流

8月7日(火)
両郡橋上流



水質の簡易測定をする多気中学校の皆さん

10. 新河川愛護モニターの紹介です！

7月2日（月）、櫛田川出張所において、新たに河川愛護モニター*になられた安達様への委嘱状交付式が行われました。

今年の7月から来年6月までの1年間の任期で、活動範囲は、櫛田川左岸*の大平橋～櫛田橋間です。この地域は不法投棄が多い場所でもあり、安達様は以前から近隣住民として何とかしたいと考えておられたそうです。

1年間よろしくお願いいたします！！

（大平橋と櫛田橋の位置は、1ページをご覧ください！）



辻岡出張所長から委嘱状を受け取る安達様
（右側）



モニター活動の説明もさせていただきました！

* 河川愛護モニター = 決められた区域で、日常生活の範囲内で知り得た河川に関する情報などを伝える活動。

* 左岸 = 上流側から下流側を見た時に、左側を左岸と言います。

11. 斎宮小学校の5年生81名が祓川の勉強をしました！

4月27日（金）、明和町立斎宮小学校の5年生が、小学校の近くを流れる祓川の始まりとなる祓川水門と櫛田可動堰を見学しました。

祓川の水量を調節する祓川水門が、豊かな祓川の自然環境を守っていることを感じて頂けたと思っています。

学校から現地までは、祓川沿いやその周辺を歩いて往復したとのことで、元気一杯で爽やかな小学生でした。

（祓川水門と櫛田可動堰の位置は、1ページをご覧ください！）



祓川水門が祓川への流入量を調節することで、大きな洪水は発生しません。そのため、堤防や護岸が無い、自然豊かな祓川が保たれています。

12. 刈草を無料配布いたします！

堤防の異常を容易に確認できるよう、堤防**法面（のりめん）***の除草を実施していますが、処分コストを縮減するため、今年も刈草の無料配布を実施しています。畑の肥料などに利用して頂けませんか！！

※法律に抵触することから、運搬は行えません。
保管場所へ取りに来て頂ける方に限ります。

無料配布を希望される場合は、以下の連絡先へお問い合わせください。
配布場所および日時を調整させていただきます。

櫛田川出張所 TEL:0598-28-2265
もしくは
(株)中村土建(施工業者) TEL:0598-67-4227



無料配布は、概ね10月中旬頃までを予定しています。

* 法面 = 盛土などにより作られる人工的な斜面。

13. 1分毎のリアルタイム降雨強度が分かります！！

国土交通省では、降雨状況をリアルタイムで把握可能な「XバンドMPレーダー」の試験運用を行っており、ホームページで閲覧が可能です。

1分毎に情報が更新されるため、ゲリラ豪雨の発生状況も把握できます。
河川の急な増水による危険の回避にも！！

URLはこちら↓

<http://www.river.go.jp/xbandrader/index.html>

または、



を

クリックしてもアクセス可能です。



地域を選択

更にエリアを絞り込み！

明和町で局地的に強い雨が降っているぞ！！



三重河川国道事務所では、地域の皆様へ防災に関する情報を提供するため、システム整備や情報発信を行っています。三重河川国道事務所ホームページの「防災情報」から、ぜひ！アクセスしてみてください！！

河川・海岸の様子が分かるライブカメラ画像も公開しています。台風や大雨の時の河川・海岸の状況を、現地に行かなくてもパソコンで安全に確認する事ができます！！！！

【三重河川国道事務所ホームページURL】
<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/>



「川の防災情報」は、三重河川国道事務所のホームページからもアクセスできます！！

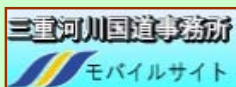
外出先での河川情報などのご確認は、以下の各モバイルサイトをご利用ください！！



【URL】

<http://i.river.go.jp/>

【QRコード】



【URL】

<http://www.cbr.mlit.go.jp/mie/m/>

【QRコード】



所在地

ご意見・ご要望は、
こちらまでお寄せください！



柳田橋より上流側の堤防沿いにあります。



国土交通省 中部地方整備局
三重河川国道事務所 柳田川出張所
〒515-0205 松阪市豊原町1341-1
(tel) 0598-28-2265
(fax) 0598-28-6798

